

## 青森県生協連 コープくらしのたすけあいの会 2017年度コーディネーター研修会報告

県内各地域のコーディネーターや幹事22名(含む事務局)が参加しました。

◇開催日時 : 2017年12月6日(水) 10時45分～13時15分

◇開催場所: ねぶたの家 ワ・ラッセ ◇出席人数: 22名

◇プログラム:

10:45	開会挨拶:青森県生協連 鎌田 敦子 常務理事
10:50～11:10	地域の活動報告:八戸地域(相内 恵美子さん)、青森地域(桜田 とも子さん)
11:10～12:15	事例A・Bについての話し合い
12:15～12:45	昼食休憩
12:45～13:10	発表(各グループ5分以内)
13:10～13:15	閉会挨拶:コープくらしのたすけあいの会 船橋 収子 副会長

◇開催概要 総合司会: 鎌田 敦子常務理事

		
開会挨拶する鎌田常務	活動報告(八戸・相内さん)	活動報告(青森・桜田さん)
		
グループ発表(遠藤さん)	グループ発表(田戸岡さん)	閉会挨拶(船橋副会長)

### <話し合いの概要>

- ・地域の活動報告として、八戸地域より、普段から会の活動をお知らせし、退職された方などに声をかける中で男性会員が増え、男性ならではの活動も受けられるようになったことが報告されました。次に青森地域より精神的に不安を抱えている方への見守りを中心とした援助を継続している事例が紹介されました。コーディネーターの定例会で状況を共有し、数人で分担しながら援助に入り交流し合うことで、活動会員も安心して関わる事ができています。そうした中で家族が安心して外出でき、本人も手仕事に取り組めるなど嬉しい変化が生まれています。
- ・続いて、4つのグループで提示された事例AとBについてどのようにコーディネートしていけば良いかについて検討し、それぞれで話し合われた考え方を全体で発表しました。

### <感想文より・・・>

- ・男性会員がいれば対応できる活動も広がると思ったので、いろんな機会にたすけあいの会 の話題を持ち出す“**勇気**”が必要なんだなと感じました。
- ・コーディネーターの人たちが豊富な経験の中から様々な意見を出し合うことができて良かった。
- ・親子が離れて暮らす家族が多くなる中、対応も難しくなっているが寄り添ってがんばりたい。
- ・家族の方の希望を優先した上での対応、活動につながらなくても情報提供も大切だと学んだ。

◇お問合せ先: 青森県生協連 電話:017-766-1521